



## 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月6日

上場会社名 カシオ計算機株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6952 URL <https://www.casio.com/jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長 CEO (氏名) 高野 晋  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 田村 誠治 TEL 03-5334-4111  
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月2日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)								
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
2026年3月期中間期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	132,651	△3.1	9,488	△8.2	10,733	8.1	8,050	124.9
2025年3月期中間期	136,947	2.5	10,341	26.5	9,932	△5.8	3,580	△50.7
(注) 包括利益	2026年3月期中間期		10,288百万円( -%)		2025年3月期中間期		△1,888百万円( -%)	
	1株当たり中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期中間期	35.30		—					
2025年3月期中間期	15.58		—					

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期中間期	百万円 336,644	百万円 224,146	% 66.6
2025年3月期	百万円 331,644	百万円 218,927	% 66.0

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 224,102百万円 2025年3月期 218,876百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 22.50	円 銭 —	円 銭 22.50	円 銭 45.00
2026年3月期	—	22.50	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2026年3月期の配当予想額は未定であります。

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益				
通期	百万円 270,000	% 3.1	百万円 21,000	% 47.5	百万円 20,500	% 45.1	百万円 15,000	% 86.0	円 銭 65.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社（社名）— 、除外 一社（社名）—

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	237,720,914株	2025年3月期	237,720,914株
2026年3月期中間期	9,617,756株	2025年3月期	9,674,537株
2026年3月期中間期	228,070,569株	2025年3月期中間期	229,781,482株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における国内外の経済環境は、米国の関税率引き上げによる影響や、各国経済政策の動向に注視が必要な状況が続きましたが、全体としては底堅く推移しました。一方で、為替変動、地政学リスクの高まりなど、先行き不透明な状況は継続しています。

この環境下、当中間連結会計期間の売上高は、時計が857億円、コンシューマが423億円、その他が45億円で前年同期比3.1%減の1,326億円となりました。

時計は、中国では依然として経済の見通し不透明感による消費への影響が継続しましたが、欧洲、インド、ASEANを始めグローバルで「CASIO WATCH」が好調に推移し、増収となりました。「G-SHOCK」は八角形フォルムの2100シリーズが引き続き堅調だったほか、当社の時計として初めて機械式ムーブメントを搭載した「EDIFICE」の『EFK-100』も好評を博しました。

EdTechは、関数電卓が一部地域で出荷遅延の影響等が生じ、減収となりました。サウンドは国内で復調の傾向が見られるも、市況の厳しさが続き、減収となりました。

営業利益は、時計が107億円、コンシューマが26億円、その他が△8億円、調整額が△30億円で前年同期比8.2%減の94億円となりました。

また、経常利益は107億円、親会社株主に帰属する中間純利益は80億円、1株当たり中間純利益（EPS）は35円30銭となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比50億円増加の3,366億円となりました。純資産は、前連結会計年度末比52億円増加の2,241億円となりました。また、自己資本比率は66.6%となりました。

キャッシュ・フローの状況については、営業活動によるキャッシュ・フローは113億円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは14億円の収入、財務活動によるキャッシュ・フローは61億円の支出となり、当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比87億円増加の1,491億円となりました。

当グループは今後も引き続き事業資産の効率的運営の徹底を図り、安定的かつ強靭な財務体質の構築に取り組みます。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の世界経済は、米国における関税政策の動向が及ぼす影響や、為替変動、地政学リスク等、依然として予断を許さない状況が続くと想定していますが、現時点での2026年3月期の連結業績予想につきましては、前回予想（2025年8月1日公表）に対して変更はありません。

当グループは、今後もコア事業の再成長とポートフォリオの再構築を進めながら、既存アセットを活用した新規事業の創出に取り組み、経営基盤の強化に取り組んでまいります。

#### （注）業績見通しについて

①為替水準は1US\$=145円、1ユーロ=170円を想定しております。

②業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素としては、当グループの事業をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする主要為替相場の変動、製品販売価格の大幅な変動などが考えられますが、これらに限られるものではありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	72,174	114,146
受取手形及び売掛金	27,269	29,329
電子記録債権	831	574
有価証券	68,953	35,000
製品	44,511	42,979
仕掛品	4,590	5,283
原材料及び貯蔵品	9,934	9,636
その他	7,960	7,884
貸倒引当金	△339	△346
流動資産合計	235,883	244,485
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
土地	30,493	28,466
その他（純額）	23,789	23,132
<b>有形固定資産合計</b>	54,282	51,598
<b>無形固定資産</b>		
投資その他の資産		
投資有価証券	4,866	5,247
退職給付に係る資産	19,801	19,750
その他	6,573	6,996
貸倒引当金	△26	△29
<b>投資その他の資産合計</b>	31,214	31,964
<b>固定資産合計</b>	95,761	92,159
<b>資産合計</b>	331,644	336,644

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	16,711	16,494
短期借入金	301	292
1年内返済予定の長期借入金	—	4,000
未払法人税等	2,234	4,277
製品保証引当金	670	660
事業整理損失引当金	24	7
事業構造改善引当金	887	657
その他	40,576	38,323
<b>流動負債合計</b>	<b>61,403</b>	<b>64,710</b>
<b>固定負債</b>		
社債	48	48
長期借入金	42,000	38,000
事業整理損失引当金	390	388
事業構造改善引当金	1,216	1,123
退職給付に係る負債	927	1,008
その他	6,733	7,221
<b>固定負債合計</b>	<b>51,314</b>	<b>47,788</b>
<b>負債合計</b>	<b>112,717</b>	<b>112,498</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	48,592	48,592
資本剰余金	34,928	34,915
利益剰余金	125,723	128,642
自己株式	△12,684	△12,609
<b>株主資本合計</b>	<b>196,559</b>	<b>199,540</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	1,866	2,295
為替換算調整勘定	15,501	17,510
退職給付に係る調整累計額	4,950	4,757
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>22,317</b>	<b>24,562</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>51</b>	<b>44</b>
<b>純資産合計</b>	<b>218,927</b>	<b>224,146</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>331,644</b>	<b>336,644</b>

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	136,947	132,651
売上原価	75,874	75,304
売上総利益	61,073	57,347
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	18,303	16,915
その他	32,429	30,944
販売費及び一般管理費合計	50,732	47,859
営業利益	10,341	9,488
営業外収益		
受取利息	897	845
受取配当金	124	70
為替差益	—	583
その他	103	135
営業外収益合計	1,124	1,633
営業外費用		
支払利息	258	276
為替差損	1,082	—
その他	193	112
営業外費用合計	1,533	388
経常利益	9,932	10,733
特別利益		
固定資産売却益	2,890	1,133
関係会社株式売却益	—	1,567
投資有価証券売却益	1,429	—
特別利益合計	4,319	2,700
特別損失		
固定資産除売却損	55	20
減損損失	—	1,345
投資有価証券評価損	—	332
特別退職金	7,476	—
事業構造改善費用	1,881	—
特別損失合計	9,412	1,697
税金等調整前中間純利益	4,839	11,736
法人税等	1,269	3,693
中間純利益	3,570	8,043
非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△10	△7
親会社株主に帰属する中間純利益	3,580	8,050

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	3,570	8,043
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,209	429
為替換算調整勘定	△3,039	2,009
退職給付に係る調整額	△210	△193
その他の包括利益合計	△5,458	2,245
中間包括利益	△1,888	10,288
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△1,878	10,295
非支配株主に係る中間包括利益	△10	△7

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	4,839	11,736
減価償却費	5,242	4,897
減損損失	—	1,345
特別退職金	7,476	—
固定資産除売却損益（△は益）	△2,835	△1,113
投資有価証券売却損益（△は益）	△1,429	—
投資有価証券評価損益（△は益）	—	332
関係会社株式売却損益（△は益）	—	△1,567
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	50	36
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△39	53
受取利息及び受取配当金	△1,021	△915
支払利息	258	276
為替差損益（△は益）	△485	△552
売上債権の増減額（△は増加）	△423	△1,965
棚卸資産の増減額（△は増加）	2,234	1,656
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△914	△704
仕入債務の増減額（△は減少）	498	34
その他の流動負債の増減額（△は減少）	952	1,791
その他	1,029	△624
<b>小計</b>	<b>15,432</b>	<b>14,716</b>
利息及び配当金の受取額	1,036	932
利息の支払額	△255	△276
特別退職金の支払額	△823	△2,186
法人税等の支払額	△2,436	△1,791
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>12,954</b>	<b>11,395</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△83	—
定期預金の払戻による収入	11	761
有形固定資産の取得による支出	△1,525	△2,316
有形固定資産の売却による収入	3,292	2,901
無形固定資産の取得による支出	△2,544	△1,760
投資有価証券の取得による支出	△370	△51
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,973	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△609	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	1,905
その他	△28	55
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>117</b>	<b>1,495</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	11	△9
自己株式の取得による支出	△4,521	△2
リース債務の返済による支出	△1,163	△1,046
配当金の支払額	△5,215	△5,131
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△10,888</b>	<b>△6,188</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>△1,756</b>	<b>2,064</b>
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	427	8,766
現金及び現金同等物の期首残高	144,641	140,370
現金及び現金同等物の中間期末残高	145,068	149,136

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## I 前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	時計	コンシューマ	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	85,360	44,487	7,100	136,947	—	136,947
(2) セグメント間の内部 売上高	—	—	2,368	2,368	△2,368	—
計	85,360	44,487	9,468	139,315	△2,368	136,947
セグメント利益又は損失 (△)	12,169	2,652	△1,382	13,439	△3,098	10,341

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△3,098百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,098百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基盤研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	時計	コンシューマ	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	85,701	42,370	4,580	132,651	—	132,651
(2) セグメント間の内部 売上高	—	—	2,206	2,206	△2,206	—
計	85,701	42,370	6,786	134,857	△2,206	132,651
セグメント利益又は損失 (△)	10,793	2,621	△827	12,587	△3,099	9,488

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△3,099百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,099百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基盤研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、セグメント情報における報告セグメントについては、「時計」「コンシューマ」「システム」「その他」の4区分としておりましたが、当中間連結会計期間より「システム」を「その他」に含め、「時計」「コンシューマ」「その他」の3区分に変更することといたしました。

この変更は、「システム」のHR事業（ヒューマンリソース事業）及びSMB事業（中小企業向け販売管理・経営支援システムの提供事業）について、HR事業を運営するカシオヒューマンシステムズ株式会社（以下「CHS」）に当社が運営するSMB事業を吸収分割の方法で承継させた上で、株式会社CSホールディングスにCHSの株式の全てを譲渡したことによるものです。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。